

1. 組織名

日本経済団体連合会 TPPプロジェクトチーム

11. 提出意見⑩

該当する交渉分野

競争政策

意見

(1) 企業結合規制などについて、各国における審査基準や手続の透明性を高めるとともに、ハーモナイゼーションを進めるべきである。

〔上記を求める理由・根拠となる具体例〕

1-1 企業結合審査の基準・手続が国毎に異なるため、複数国の競争当局に企業結合届出を行う場合に対応するための負担が大きくなる場合がある。

(2) 競争当局間での協力を促進すべきである。

〔上記を求める理由・根拠となる具体例〕

2-1 競争法の執行に関し、競争当局間の協力について、具体的な手続などを含まない一般的協定など簡素な内容の FTA・EPA が見受けられる。

(3) 国営・国有企業(SOE)について適切に定義をした上で、SOE と民間企業の公平な競争条件に関する適切な規律を設けるべきである。

SOE が国外において行う民間企業との競争を歪める行為に関する規律について議論すべきである。例えば、SOE が自国政府や自己のファイナンスにより、商業条件を無視して資源権益を獲得するといった行為への規律が必要である。